

OVER TIME®

10.1インチ ポータブルDVD & マルチプレーヤー OT-TVD10G (フルセグ & ワンセグTV搭載)

取扱説明書

保証書添付(最終頁)

ver. 202407



<使用開始前に必ずお読みください!>

この度は本製品をお買上げ戴きまして誠にありがとうございました。

- 本体を開ける時は液晶画面に触れないでください。液晶画面は強く押しますと割れます。**
- 電気製品は安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故になる恐れがあります。本書には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を示しています。本書をよくお読みの上、製品を安全かつ丁寧にお使いください。
- 本書をお読みになった後はお買上げ証明書と一緒に保管してください。
- 本機は一般家庭用です。車載用や業務用ではありません。
- 本製品は非常に多機能で優れたものですが、それぞれの機能に特化したものではありません。より高度な機能をお求めの場合は各専門機をお使いください。
- 多機能をコンパクトにまとめた精密機器につき、粗雑な扱いや操作で不具合が発生する恐れが高い機器でありますので丁寧にご使用ください。
- お子様やペットが触れない所に置いてください。リモコンの電池にもご注意ください。
- 無償保証はお買上げ日より1年間ですが有償になる場合がございます。お買上げ店の押印、お買上げの伝票(お買上げ証明書)等手書きのみは無効です。不備のないよう確認してください。その他本書内【保証規定】【保証書】を先によく読んでから使用開始してください。
- 本書の再発行はしません。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社

目 次

ver202407



最初の使用前に 1~4 ページ「はじめに」及び 35 ページ【保証規定】、33 ページその他の重要告知注意事項、最終ページ【保証書】を読んでいただき、ご理解の上で当機の使用を開始お願いいたします。

はじめに<安全上の注意> -----	1
はじめに<警告> -----	2
はじめに<注意> -----	3-4
ディスクの取扱いと用語 -----	5-6
付属品リスト、カーバグの取付方法 -----	7
各部名称 -----	8
電源の接続 -----	9
外部機器との接続（例テレビ） -----	10
内蔵バッテリーの充電について -----	11
リモコンのボタン機能 -----	12-13
リモコンの使用方法、電池交換 -----	14
DVD ディスクの再生 -----	15-17
音楽 CD ディスクの再生と音量についてのご注意 -----	18
静止画像ファイル (JPEG) の再生 -----	19
音楽ファイル (MP3) の再生 -----	20
【重要】メディア / ファイルの再生についてのご注意 -----	21
CD を USB、SD にコピー（録音・リップリング機能）する -----	22
（各種）機能設定 -----	23-24
地上デジタル・テレビ放送の視聴 -----	25-28
地上デジタル・テレビ放送の視聴（受信がうまくできない時） -----	29
トラブルシューティング -----	30-32
その他の重要告知注意事項 -----	33
主な製品仕様 -----	34
【保証規定】アフターサービス、免責 -----	35
【保証書】 -----	36

安全上のご注意







- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- この「安全上のご注意」が守られていない場合は、保証致しかねます。

■表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

- * 1 : 重傷とは、失明やけが、やけど (高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- * 2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- * 3 : 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	“  ”は、禁止 (してはいけないこと) を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、指示する行為の強制 (必ずすること) を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、注意を示します 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

異常や故障のとき



煙が出たり、異様な臭いがしたりする時は速やかに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。煙や臭いが出なくなるのを確認して必ず、すぐに弊社カスタマーサービスまでご連絡ください!











内部に水や異物が入ったら、速やかに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。弊社カスタマーサービスまで点検の依頼をしてください。

落としたり、本体等を破損したりした時は、速やかに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。弊社カスタマーサービスまで点検の依頼をしてください。本体ケースの交換は有償となります。

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したりした時は、速やかに使用を止め、電源プラグが冷めたのを確認して、コンセントから抜いてください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。弊社カスタマーサービスまでお問い合わせしてください。付属品は初期 (お買上日より一週間以内) 以外はお買上げになります。












はじめに (警告)

ver.202407

設置されるとき	 警告
風呂、シャワー室など水のかかる場所では絶対使用や置かないでください。火災、感電の原因になります。	 指示
電源プラグは先に本機に接続してから交流100V (国内) のコンセントに接続し付属の専用ACアダプターを使用してください。接続順を逆にしたり、弊社専用アダプター (付属品) 以外を使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。DCアダプターはDC12Vマイナス・アース車専用です。変圧器やソケット分配器等は使わないでください。	 指示
ぐらつく場所や台の上、傾いた所など不安定な場所や振動のある所 (車内含む) に置かないでください。本機が落ちて、けがの原因や本機の故障の原因になります。	 禁止
本機の上に物を置かないこと。金属類や液体その他が入った場合、火災・感電及び本機の故障の原因となります。また置かれた物が落ちて、けがの原因になります。	 上載せ禁止
ご使用になるとき	
修理・改造・分解をしないこと。火災・感電及び本機の故障の原因となります。点検、修理はお買上げ店または弊社カスタマーまでご依頼ください。	 禁止
ディスプレイなどに異物が入らないようにしてください。金属類や紙などの燃えやすい物が入った場合、火災・感電及び本機の故障の原因となります。お子様やペットには特にご注意ください。	 異物挿入禁止
雷が鳴りだしたら、本機に触れないでください。感電の原因となります。	 指示
電源コードはキズつけたり、延長するなど加工したり加熱したりしないでください。引っ張ったり、重いものを載せたり、挟んだり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。火災・感電の原因となります。	 禁止
お手入れについて	
電源プラグの刃や刃の取付け面にゴミやほこりが付着している場合は電源プラグを抜きゴミやほこりを取ってから使用してください。電源プラグの絶縁低下により感電の原因となります。	 指示

はじめに (注意)

ver.202407

設置されるとき	 注意
温度の高い場所に置かないこと。直射日光の当たる場所、締め切った自動車内、ストーブのそばなどに置くと火災・感電の原因になる恐れがあります。また破損、その他部品の劣化や破損の原因になることがあります。	 禁止
湿気、油、煙、ほこりの多い場所に置かないこと。加湿器、調理台のそばなどに置くと火災・感電の原因になる恐れがあります。	 禁止
風通しの悪い場所に置かないこと。内部温度が上昇し火災の原因になる恐れがあります。壁に押しつけない、押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押しこまない、テーブルクロスカーテンなどに掛けたりしない、じゅうたんやふとんの上に置かない。逆さまや横倒しにしないこと。	 禁止
本機を移動させる場合は、電源プラグを外部との接続をはずす。電源プラグを抜かずに運ぶと電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることや接続のコードやケーブルを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因になることがあります。	 指示
本機は基本的に家庭用です。車載用や業務用ではありません。特に熱や日光、振動、衝撃に弱いので車には絶対設置しないでください。また運転者が運転中の操作は厳禁します。	 禁止
ご使用になるとき	
電源プラグを抜く時は電源コードを引っ張って抜かないこと。電源コードを引っ張って抜くと電源コードや電源プラグが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグ側を持って抜差しをしてください。	 引っ張り禁止
濡れた手で電源プラグを抜差ししないこと。感電の原因となります。	 指示
ご使用にならない時は安全のため、なるべく電源コードをコンセントから抜いてください。特に長時間ご使用にならない時は万一の安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。	 禁止
ディスクトレイを閉じる時は手に指など挟まないよう注意してください。けがの恐れがあります。特にお子様やペットのいるご家庭では注意してください。	 禁止
ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスクは絶対使用しないでください。ディスクは本機内で高速回転しますので飛び散って、けがや故障の原因になります。	 禁止

はじめに (注意つづき)

ver.202407

ご使用になるとき

⚠ 注意

再生を開始する時などは音量に注意してください。大きな音で聴覚障害等になる恐れがあります。



リモコンに使用している電池は・指定以外の規格の電池を使用しない・極性＋－を間違えて挿入しない・充電、加熱、分解、ショートさせたり、火の中に入れてたりしない・電池に使用推奨期限が表示されている場合期限が過ぎている場合は使用しない、リモコンに挿入したままにしないこれらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、火傷、けがの原因となることがあります。もし液が皮膚や衣類などに付着した時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。器具等に付着した場合は液に直接触れないで拭き取ってください。万一飲み込んだり、目に入った時はすぐにきれいな水で洗い医師の治療を受けてください。お子様やペットが電池に触れられないよう、置き場所他最大の注意をしてください!



禁止



◎ドライバーが運転中に操作や使用を絶対しないでください。大変危険です。



◎取扱いに関すること

- 引越しなどで移動させるときや遠くへ運ぶときは傷がつかないように緩衝材等で梱包してください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。またゴムやビニール製品等を長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはがれたりする等の原因となります。長時間ご使用になっていると本機が多少熱くなりますが故障ではありません。
- 普段使用しない時は電源を切ってコンセントから電源コードを抜いておいてください。
- 長時間使用しない場合は機能に支障がきたす恐れがありますので時々電源を入れて使用されることをお奨めします。特に読込部と駆動部に支障をきたす場合があります。

◎置き場所に関すること

- 本機をテレビやラジオ、ビデオその他電気製品(特に中・強電波を発する)や磁気を発する物の近くに置く場合には再生中に画像や音声に(電波干渉のため)乱れたり悪い影響を与える場合があります。万一そのような症状が発生した場合は他の電気製品から離れるか、移動してください。

◎お手入れに関すること

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布などで軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい時は柔らかい布等を水で薄めた中性洗剤にひたして、よく絞ってから拭き取り乾いた柔らかい布で仕上げてください。ベンジン、シンナーは使用厳禁です。変色、塗装落ちなどの原因となります。
- 科学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがって使用してください。

◎結露(露付き)について

結露は本機やディスク、メディアを傷めます。「結露」は次のような時におきますのでご注意下さい。


- ・本機を寒い所から急に暖かい所に移動した時。
 - ・暖房を始めたばかりの部屋やエアコンなどの冷風が直接あたる所で使用した時。
 - ・冷房のきいた部屋や車内等から急に温度・湿度の高い所に移動し使用した時。
 - ・湯気が立ちこめるなど湿気の多い場所などで使用した時。
- 結露がおきそうな時は本機を使用しないで下さい。結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品に不具合が発生する恐れがあります。もし結露がついた場合はディスクを取り出し、コンセントに接続して電源を入れておくと約2~3時間で水滴が取れます。またコンセントに接続しておくと結露(露付き)が生じにくくなります。
- ⚠結露(露付き)がついた場合でも分解は絶対しないでください。

ディスクの取扱いと用語

ver.202407

再生できるディスク&メディア

本機では次のディスクを再生することができます

ディスク/メディアの種類	
DVD-Video 	・国内市販またはレンタル品 ※一部の海外品は非対応
DVD-R/-RW 	・VRモード(CPRM) ・VIDEOモード ・WMA ・JPEG
音楽CD/ビデオCD 	・国内市販またはレンタル品 ※一部の海外品は非対応
CD-R/-RW  USBメモリー  SDカード 	・MP3 ・WMA ・JPEG ・avi * ・USBメモリ、SDカードは32GBまで対応 (推奨16GBまで) *注：aviファイルは解像度720x480以下の低解像度のみ対応。 ただしaviファイルは複雑なファイルのため再生保証はできません。 <small>※SDは付属のカードリーダーに挿しUSB端子に挿入してください</small>

※DVD/CDの大きさは12cmのみ対応しています。シングルサイズ(8cm)は非対応です。

※ブルーレイ、AVCREC方式、ROM、+R/RWのディスクは再生できません。ただしブルーレイレコーダーで録画→VRモードでダビングし→ファイナライズ処理したCPRM対応ディスクは再生できます。

※ディスクのメーカー、記録に使用したドライブなどの種類によっては、本機との相性の問題により、再生できない場合がございます。特にご自分で作成された映像などは読み込みに多時間を要したり、異音がしたり、再生できない場合がありますが本機の故障ではありません。

また日本製ディスク(現在生産中止)は厚みがあるため、時間がかかったり、再生できない場合があります。全ての再生保証はしておりませんので予めご了承ください。

※日本国内及び海外で販売された海外盤ディスクも再生保証はできません(ネット販売含む)。

※DVDディスクに書き込まれたJPEG、MP3ファイルは再生できません。

※画面比4:3スタンダードでの再生はリモコンの「画面サイズ」を押して切替えてください。

● CPRMについて

CPRMとはContent Protection for Recordable Mediaの略でコピーを制限する著作権保護技術のことです。デジタル放送をディスクにダビングし再生するにはCPRM対応のディスクと再生対応機器が必要になります。本機は対応しています。※本機で再生の場合はディスクにファイナライズ処理をする必要があります。

● ファイナライズについて

ファイナライズとは個人作成されたディスクと他の再生機器との互換性を高めるための処理のことです。例えば映像をダビングしたディスクを再生する場合、そのディスクにダビングをしたレコーダーでは再生が可能なのに他の機器では再生できません。

これはダビングを行った機器ではディスクにデータが記録されている場所が認識できるが、他の機器では分からないために起こる症状です。

他の機器でも再生させるにはファイナライズという処理が必要となります。

ディスクに関する用語について

一般的にDVDビデオディスクは「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。音楽用CDは「トラック(数字)」で区切られています。

[タイトル]:DVDビデオディスクの内容をいくつかの部分に大きく区切ったものです。

[チャプター]:タイトルの内容を場面ごとにさらに小さく区切ったものです。

[トラック]:音楽用CDの内容を局ごとに区切ったものです。

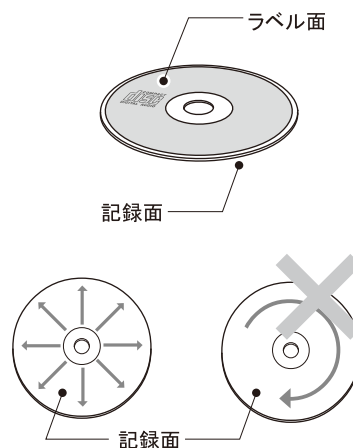
それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。それぞれ「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。

! ディスクの編集によって上記の情報が書き込まれていない場合があります。上記は一般的な市販ディスクであくまで参考です。

DVD/CDディスクの取扱い上のご注意!

ディスクの記録面(印字されていない方の面)に汚れや傷があると正常に再生できなくなります。ディスクの取扱いには十分にご注意ください。記録面の汚れは柔らかい布、または専用のクリーニングキットを用いて拭き取ってください。拭き取る際は必ずディスクの中心から外側へ向かって放射状に拭き取ります。

また、ラベル面に大きな傷がある場合なども正常に再生できなくなりますので、取り扱いにはご注意ください。鑑賞後のディスクは必ずケースに収納の上保管してください。



その他のご注意

- 取扱いや保管法が悪い場合やキズがある場合は再生できない恐れがあります。
- シンナー、ベンジン、アナログレコード盤用のクリーナー、静電気防止剤等はディスクを傷つける恐れがあるので使用しないでください。

保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所や温度、湿度の高い場所には保管しない
- 浴室や加湿器のそばなど湿気やほこりの多い場所には保管しない

●その他はディスク側の説明書等をご覧ください。

付属品リスト及びカーバッグの取付方法

ver.202407

■ご使用いただく前に以下の B-CAS カードやテレビ電波ほかの注意点をお読み上、同梱品を確認ください■

B-CAS カードを開封される前に！ご注意：開封されたものは弊社では一切交換・返品はお受けできません。その際は B-CAS カード社にお問い合わせください。B-CAS カードは犯罪に使用される可能性がありますので厳重に管理されております。TEL.0570-000-250 ※予め弊社にて挿入された場合は除きます。

液晶パネルには画面の一部に点灯しなかったり常時点灯する画素が発生することがあります。また見る角度によって色や明るさにムラが生じることがありますが、製品の動作には影響ありませんので交換、返品、修理は一切対応はできませんので予めご了承ください。

本体以外の同梱付属品 ※下の画像と実物が違う場合がありますが、機能は同等のものを付属します。



取扱説明書
保証書(頁末)



ディスク & テレビ
かんたん設定・操作
スタートガイド裏表



スリムリモコン
モニター電池付属



ミニB-CAS カード
注：注意書きをお読みの
上で取出してください



ワンセグ用簡易
アンテナ
・屋外の高受信環境用です



画と異なる場合が
ありますが同等品を
付属します

ヘッドレスト取付用 カーバッグ
※後部同乗者視聴用です

【一般的な車への取付法】

- 1,本体を時計回りに慎重に90°回して折りたたみます。
 - 2,バッグのベルトをフロント側で長さを調整し止めます。(車種によってはXに)
 - 3,折りたたんだ本体をバッグに入れて使用します。電源は入れてください。
 - 4,リモコンが効きにくい場合は先に再生などしてからバッグに入れてください。
- 装着順序を逆にしないでください！
特に先に本体をバッグに入れてベルトのサイズを調整されますと落下の恐れがあり、その場合故障発生可能性があります。

注：車種によっては取付ができない場合があります。特に外国車。



ACアダプター
100-240V対応
海外使用可



12V DCアダプター
車シガーライター
24V, 変圧器、分配器等
接続機器は使用禁止!



簡易
イヤホン



映像/音声
AVコード(RCA)
・市販品使用不可



SDカードリーダー
USBタイプ

■お買い上げ後最初に開封された時に上記付属品を確認してください。ただし予告なしで変更の場合がございます。(* 減含む) その場合はパッケージ側面の同梱付属品が正しい付属品になりますので、よろしくお願いたします。

⚠️ テレビ受信についてのご注意!

テレビ電波は非常にデリケートで受信環境、設置、アンテナ等の問題等々が多岐にわたる為、弊社では受信の保証はしておりません! ※受信できない場合でも検品後出荷につき、稀な場合を除き機器自体故障ではありません。チャンネルスキャン等、操作のサポートはしていますが、その他の電波環境等はサポートしておりません。共聴アンテナやケーブルテレビ加入の場合は管理者や契約会社に、お問い合わせください。その他は電機工事業者等で対応してください。本機は最新のロッドアンテナを付属しておりますが、あくまで簡易アンテナですので受信環境に左右されます。高良受信環境の屋外用として使用を想定しており室内の使用は想定しておりません。

■アダプター他当機純正付属品及び弊社提供品以外の、ご使用での不具合は無償対象外になります。また他社機器のサポートはしておりません(接続方法や相性、動作確認ほか)

■同梱の電池はモニター用です。早く切れる場合があります。詳しくは14ページをご覧ください。

■車シガーライター用DCアダプターは車によっては形状が合わない場合があります。
※その場合は使用はできません。外国車は特にご注意ください。

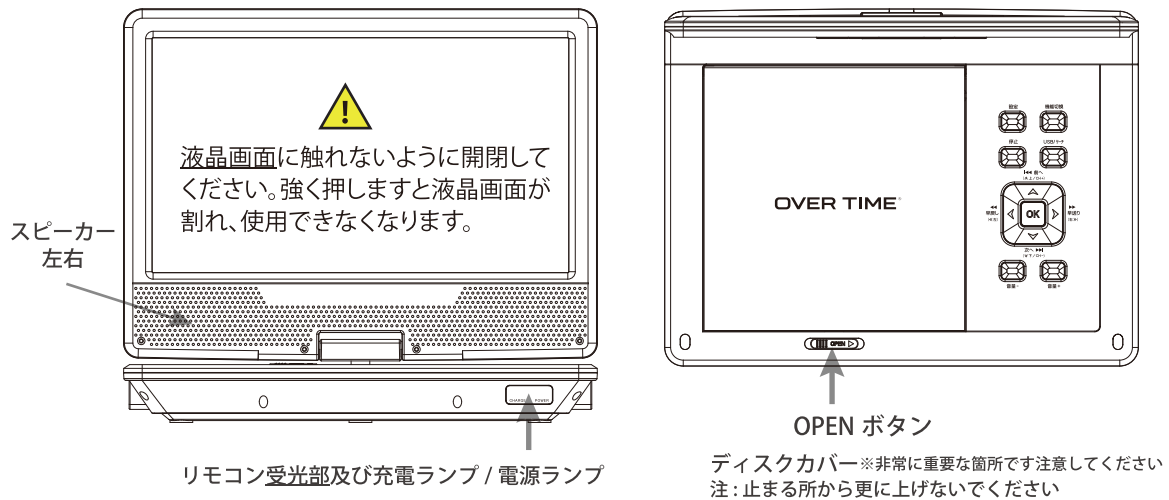
■リモコンは、他の赤外線対応の機器等に反応しますのでご注意ください。特に車に反応する場合がありますので注意してください。

・梱包箱や副資材他は差しつえがなければ、なるべく保管されることをお奨めします・

主な各部名称

ver.202407

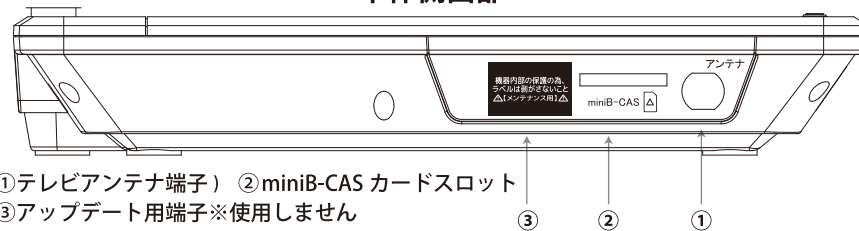
上ふた開閉時 液晶画面にご注意!



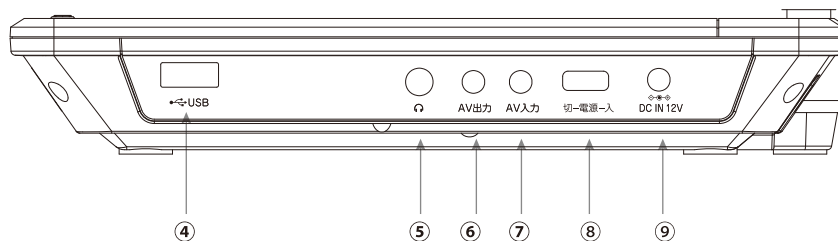
■ 本体ボタン説明

- ・「設定」：各種設定ができます 詳しくは機能設定の頁をご覧ください
- ・「機能切換」：ディスク再生→AV入力→テレビの切替に使用します
- ・「停止」：停止ボタン 再再生は「OK」を押す
- ・USB/サーチ：USB使用時に切替えて再生します ※通常 USBを挿入しますと自動で読取します
- ・「▲」「▼」「◀」「▶」：方向&CH上下ボタン
- ・「◀◀」「▶▶」：前へ、次へスキップボタン※チャプター編集されていないディスクは機能しません
- ・「再生 / 一時停止 ▶/||」：一時停止⇄再生に使用
- ・「音量 +」「音量 -」：注)CD再生時は少し大きくなります

本体側面部



- ①テレビアンテナ端子) ②miniB-CAS カードスロット
③アップデート用端子※使用しません



- ④USB 端子 ※SD カードも付属のアダプターを使い USB 端子に挿入してください ⑤イヤホン端子 ⑥AV 出力 ⑦AV 入力
⑧主電源スイッチ※電源の入切はリモコンではなく、このスイッチのみで行ってください ⑨AC&DC 電源アダプター端子

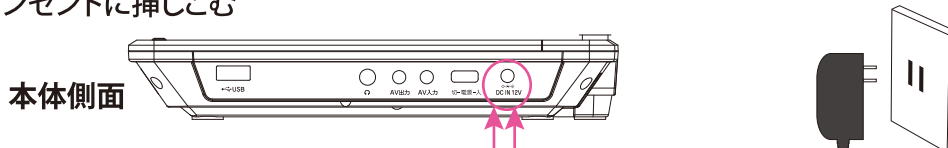
電源の接続

ver.202409

! 電源アダプターの間違った使用は大変危険です。本機に不具合が発生する恐れもあります。DCアダプターの場合、車側にも不具合が発生する恐れがあります。正しい使用をして下さい

■ACアダプターの接続 ⇒ まず本機側に電源アダプターを挿しこんでください

- 1.電源スイッチが「切」になっていることを確認
- 2.付属のACアダプターを本体側面電源端子に挿し込む
- 3.壁などのコンセントに挿しこむ



■DCアダプター(シガーソケット用)の接続

! DCアダプターの扱いは特にていねいに正しい使用方法をお願いします

- 1.電源スイッチが「切」になっていることを確認
- 2.付属のDCアダプターを本体側面に挿しこむ
- 3.エンジン回転数が安定しているのを確認!

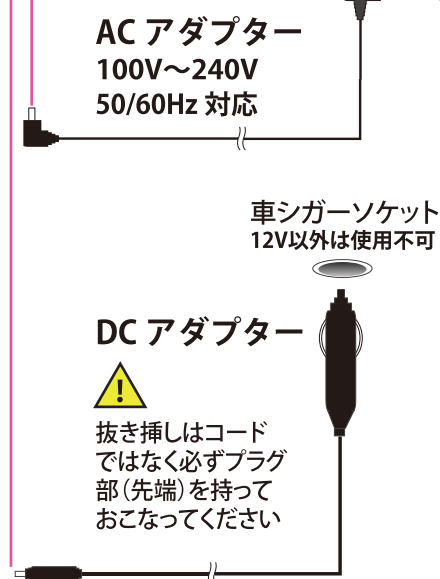
※エンジンをかける前の接続は双方の故障原因になる可能性があります

- 4.車のシガーライターソケットに挿しこむ
- 5.使用終了時はすばやくソケットから抜く

※外国車等シガーソケットの形状によっては使用できない場合があります

※**常時接続しての使用は禁止!**

使用しない時は接続しないで下さい
接続したままですと不具合発生の原因となります



! ご注意

- ・変圧器、分配器その他接続機器は一切使わないで下さい。不具合が出る可能性があります。その場合の修理は無償保証対象外になります。DCアダプターは直接シガーライターと接続してください。
- ・AC及びDCアダプターは当製品または弊社純製品を必ずお使いください。
- ・DCアダプターは12V専用です。24Vや変圧器等他の接続使用での不具合発生時の修理は出来ない場合があります。予めご了承ください。
- ・カーバッテリーでの長時間使用や充電だけの使用はカーバッテリーの不具合を起こす原因となる可能性がありますので、弊社ではおすすめておりません。
- ・車側との相性、変圧器や他接続機器を使用した場合やその他不具合発生等車側及び他社製品のサポートは一切しておりません。

●異臭や煙などが発生した場合はすぐに使用を止め弊社までご連絡ください!(連絡先最終頁)

外部機器との接続(テレビ&モニター)

ver.202407

■テレビとの接続 本機から AV 出力

本機で再生中の映像を付属の AV ケーブルを使い外部のテレビやモニターで視聴することができます。注：ケーブルは当製品付属品または弊社純正品を必ずお使いください。

※入力 RCA(ピン)端子がある TV やモニターと接続できます。接続する機器側の操作は機器側の説明書をご覧ください。



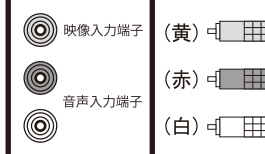
映像 / 音声 AV コードを本機側面 AV 出力に挿しこんでください

音量の POINT

音量は本機と音量機能のある接続の機器と連動しています。音量の大小は双方の音量で調整してください。特に大きい音量の場合は本機の音量を大きめにしてください。



ビデオ入力 接続例



接続機器側のビデオ入力端子に挿しこんでください

AV コード (付属品)

■本機に AV IN

本機に付属の AV ケーブルを使い他の AV 機器と接続し映像・音声を入力することができます。

※出力 RCA(ピン)端子がある機器と接続できます。

接続する機器側の操作は機器側の説明書をご覧ください。

付属の AV ケーブルを AV IN 端子と接続機器の OUT(出力)側の RCA(ピン)端子と接続して本体の「モード」かりモコンの「入力切替」ボタンを「AV IN」に切替えてください。

! 接続機器との相性等の問題で本機で映像・音声が乱れたり、全く再生できない場合や音声や映像のみの場合がありますが故障ではありません。

すべての機器との AV 入力・出力の保証はしておりません。


ケーブルは当製品付属品または弊社純正品を必ずお使いください。同じスペックでも市販品で合わない事例がありましたので、ご注意ください。

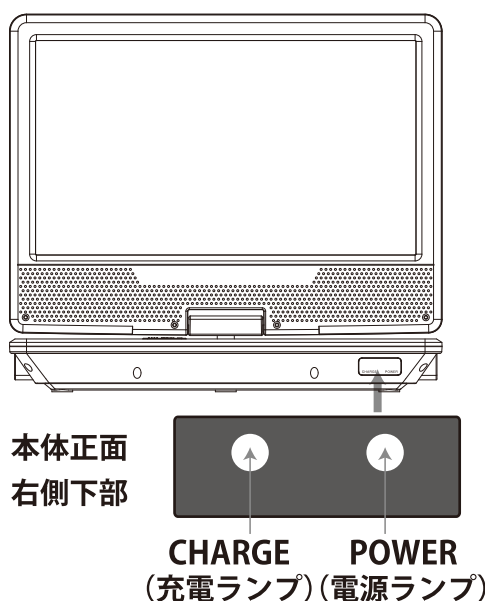
他社接続機器やケーブルなどのサポートは一切しておりません。

内蔵バッテリーの充電について

ver.202407

- 本機はバッテリー(リチウムイオン)を内蔵していますので電源がない場所でも充電済みであれば一定時間で使用になれます。ただし電源がある所ではACアダプターで接続して、ご使用ください。
- 初めてご使用される時はフル充電してから使用開始を推奨しています。

 シガーライターでの充電時は車のバッテリーに影響の恐れがありますのでご注意ください！ DCアダプターの注意事項は9ページを参照してください。



充電方法と充電時間・再生時間

- 1.充電のみの場合:側面の主電源をOFFにした状態で付属のACアダプターで本機とコンセントを接続します充電が始まります。
 - 再生中でも充電は自動的にしています。
 - ※電源が入りになっていますとフル充電まで切り時より時間を要します。
- 2.充電中は充電ランプが赤色に点灯します。(黄)緑色になると充電完了です。
注)他の色の場合もありますが故障ではありません。
- 3.そのまま本機を使用しない場合は電源アダプターをそれぞれから外してください。

■電源OFF時で空の状態から充電を開始した場合(初期時):約3時間30分

■フル充電時の状態でDVD再生時間は(初期時):約2時間 ※TV視聴のみは短縮します

※いずれの時間も目安です。再生時の音量などによっては再生時間が長短します。

※普段は家庭用コンセントとの接続でお使いください。

※バッテリーは使用頻度や時間の経過等で劣化していき、いずれ能力が消滅します。

その場合でも本機自体に不具合がないかぎり電源アダプターの接続で使用できます。

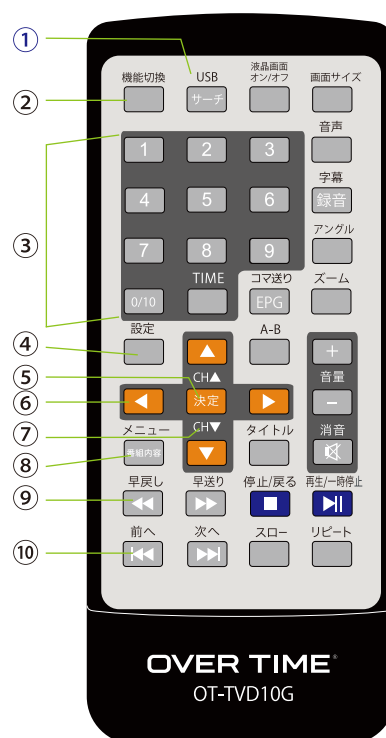
リモコンの機能 1

ver.202407

POINT

- 前や元の画面に戻る時はほとんどの場合その操作のボタンをもう一度押します。機能によっては数回押します。
- リモコンは画面ではなく右下の受光部に当ててください。反応しない場合は角度を変えてください。
※反応しない場合は電池切れの場合もあります。

- ①・USB に切替 ※通常 USB は挿入時に自動で切替
 - ・サーチ：視聴可能なテレビ局をサーチします
- ② 機能切換：DVD/TV/AV IN を押すごとに切替わります
 - * この操作はできるだけゆっくりしてください
- ③・数字ボタン：直入力時に使用します
 - ・TIME：ディスク再生時の再生時間や残り時間等を表示します
 - * 編集されていないディスクは表示されません
- ④ 設定：各種設定時に使用します
 - * それぞれの設定は本書「(各種) 機能設定」をご覧ください
- ⑤ 決定：OK ボタン
- ⑥ ▲▼◀▶：方向ボタン
- ⑦ CH▲,CH▼：TV 視聴時のチャンネル変更
- ⑧・メニュー：DVD 再生時メニュー画面へ移ります
 - * 編集されたディスクのみ機能します
 - ・番組内容：TV 視聴時番組内容等を表示します
- ⑨ 早戻し、早送りボタン
- ⑩ 場面スキップボタン
 - * チャプター編集されたディスクのみ機能します



リモコンの機能 2

ver.202407

POINT

- 前や元の画面に戻る時はほとんどの場合その操作のボタンをもう一度押します。機能によっては数回押します。
- リモコンは画面ではなく右下の受光部に当ててください。反応しない場合は角度を変えてください。
※反応しない場合は電池切れの場合もあります。



- ⑪ (音楽のみ聴く時など) **液晶画面 (LCD) を ON/OFF** ご注意ください！ OFF 時は真っ黒な画面になります。
※故障と間違える場合がありますので、なるべく使用しないでください。
- ⑫ 画面比を 16:9⇔4:3 に切替ができます
- ⑬ DVD: 音声を日本語や英語に切替
・TV 視聴時: 主⇔副音声を ▶◀ ボタンで切替
・CD: ステレオ、モノラルに切替
- ⑭ 字幕をオン (日本語や英語) ⇔ オフに切替
・録音: CD を USB にコピーする時に使用します
- ⑮ 編集されたディスクのみアングル切替ができます
- ⑯ 静止画時は押すごとに画面が 2x→3x→4x→ノーマル
- ⑰ コマ送りボタン・EPG: 番組表
- ⑱ 任意範囲 (A ~ B) をリピート再生します
- ⑲ 音量+ *CD の音量は TV や DVD 時に比べ大きくなります
- ⑳ 消音オン⇔オフボタン
- ㉑ 編集されたディスクのみ機能します
- ㉒ 再生⇔一時停止ボタン
- ㉓ 停止 (1 回押すは仮停止) 及び戻るボタン
- ㉔ 繰り返し (オールやチャプター毎) ボタン
- ㉕ スロー再生 * 押すごとに 1/2 ~ 1/16 切替わります

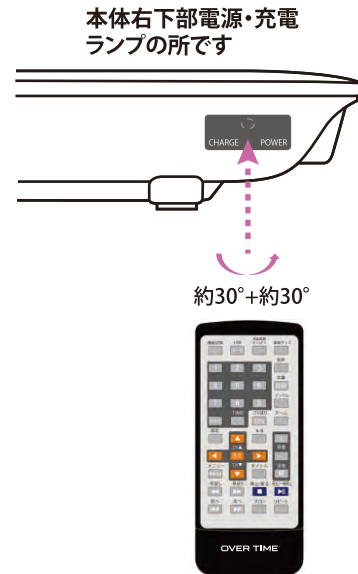
リモコンの使用法、電池交換

ver.202407

リモコンの使用法

本体右下受光部にむけて操作してください
反応が悪い場合は角度を変えてください
※全く反応しない場合は電池切れの可能性あります

受光部は画面ではありません



電池交換の方法



1. Aの箇所に親指の爪先を当て
Bの箇所にひとさし指を置き

2. 親指とひとさし指を挟むように
(つまむように)して引く

爪を折ったりケガをなさない
ようにご注意ください!

少しかたいので注意しながら親指と
ひとさし指を挟む(つまむ)ように
して引いてください

3. +-間違いないように電池を交換
●文字面が上になります

[CR2025] のボタン電池 1 個を使用しています。

※付属の電池はモニター用ですので早めに容量がなくなる恐れがあります

電池を誤って飲み込みますと大変危険です。すぐに医師の処置を受けてください。
特に幼児やペットには細心の注意をはらって下さい。

DVD ディスクの再生 (1)

ver.202407

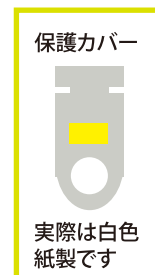
- ディスクの編集法や書きこまれている情報によって操作等が異なります。下記は標準的、操作例です。

1. 保護紙をはずす

OPENボタンでディスクカバーを開ける⇒
中央横付近くに紙製白い保護カバーがあれば外す
●無ければそのまま⇒その他には触れない!



ディスクカバーは壊れやすいので、開閉は丁寧をお願いします。
無理に開けたり更の上に上げないで下さい。
カバーの修理は有償となりますのでご注意ください。
またお子様には特にご注意ください。



2. ディスクをセットする

ディスクのラベル面を上にして中央丸い部分にカチツとなるまで装着する。

3.(本体側面の)電源を入れる ※リモコンでは電源操作はできません

4. ディスクを再生する

カバーを閉じる⇒読込開始⇒再生開始 (ディスクによって読込み時間が異なります)

ダビングディスクや市販品以外は読込に数十秒以上かかります

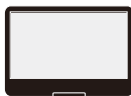


- ・ディスクによっては自動で再生できない場合があります。
- ・自分で制作されたディスク等は市販品に比べ読込音が大きい、異音がしたり現象がありますが故障ではありません。
- ・読込ができないディスクもあります。本書「ディスクの取扱いと用語」「トラブルシューティング」等を参照してください。
- ・ディスクによっては言語や字幕の切替はトップメニューのみの設定になります。
- ・別紙クイックスタートガイドでは簡単な設定や操作を説明しています。

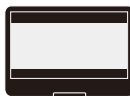
本機は4:3画面比にも対応しています。通常再生は16:9のワイド画面比です
昔のディスクやTV等4:3スタンダードディスクの再生はリモコン[画面サイズ]ボタンで切替できます

市販品は
ケース裏面
に表示
されてます

16:9
(ノーマル)
映像画面



16:9 LB
シネマスコープ
サイズ
映像画面



4:3
(スタンダード)
映像画面



5. 一時停止 停止

「停止」ボタンを一回押す⇒仮停止 さらに押す⇒本停止

- ・「再生」ボタンを押すと停止した場面から引続き再生＝レジューム機能

注:レジュームは「設定」⇒一般設定の「レジューム」がオンに設定されている時のみ機能します。

- 停止状態が長く続きますとスクリーンセーバーが働きその後、自動でショットダウンします。その場合、再使用する時は再起動してください。注:「設定」でスクリーンセーバーがオンに設定の場合

6. 音量の調整

「音量- +」ボタンで調整できます。「消音」ボタンか音量0で消音できます。

注:イヤホン使用時は音量に注意してください。聴力に支障が出る場合があります。

DVD ディスクの再生 (2)

ver.202407

7. 早送り ▶▶ 早戻し ◀◀

本機は32倍速まで速められます。ボタンを押すごとに速さが変わります。
通常速再生⇒2倍速⇒4倍速⇒8倍速⇒16倍速⇒32倍速⇒通常速再生

8. 場面のスキップ ◀◀▶▶

チャプター編集されたディスクは「前へ」「次へ」ボタンを押しますとチャプター移動します。
※編集されていないディスクや特殊なディスクには機能しません。

9. 場面を選択して再生

リモコンの「メニュー」ボタンを押すとトップ(ルート)メニュー画面になります。
チャプターや字幕、言語、特典映像等の選択画面になります。
※編集されていないディスクや特殊なディスクには機能しません。

10. アングルの切替

マルチアングルで記録編集されたディスクはリモコンの「アングル」ボタンで映像のアングルを切替えることができます。ボタンを押すごとにアングルが切替わります。
※マルチアングルの編集されているディスクのみ機能します。一般的なディスクではこの機能は働きません。

11. 音声言語・字幕の切替

編集されているディスクは「音声」「字幕」ボタン押すと言語を切替えてできます。
ディスクによってはディスクのトップメニューから言語、字幕を切替えてください。
編集されていないディスクや特殊なディスクには機能しません。一般的には正規市販品のみ機能します。
※ご自分で制作されたディスク等は音声ボタンでステレオ⇄モノラルの切替ができます。
※レンタル品でも機能しないディスクがあります。一例 韓国のDVDディスク。
※海外品は日本語の情報が入っていない場合が多くあります。
うまく切替わらない時は停止ボタンを2回押し再起動で有効の場合があります。

12. ズーム (拡大)

再生中にリモコンの「ズーム」ボタンを押すごとに表示倍率が次のように変わります。
拡大 2倍⇒3倍⇒4倍⇒ノーマル

13. リピート再生 (繰返し再生)

本機は色々な繰返し再生が可能です。再生中にリモコンの「リピート」ボタンを押すごとに次のように変わります。

チャプチャー⇒タイトル⇒オール⇒通常再生 (表示はできません)

・本機は任意範囲のみのリピート機能もできます。詳しくは次ページの 14.A-B (任意の範囲) のリピート再生をご覧ください。

14.A-B(任意範囲)リピート再生

本機は任意の場面から場面の範囲を繰返し(リピート)再生もできます。
再生中に任意の場面を範囲指定して繰返し(リピート)再生することもできます。
再生中に

1.リピートを開始したい場面(A)でリモコンの「A-B」ボタンを押す⇒


↻Aが画面表示されます。

2.終了場面(B)でリモコンの「A-B」ボタンをもう一度押す⇒

↻ABの画面表示が出て

A～Bまでの場目が繰返し再生されます。

●リピート再生を止める場合は、再度リモコンの「A-B」ボタンを押すと通常再生に戻ります。

 リピートができないディスクもあります

15.スロー再生

再生中にリモコンの「スロー」ボタンを押すごとに次の速度のスロー再生ができます。

1/2倍⇒1/4倍⇒1/8倍⇒1/16倍⇒ノーマル再生

●通常再生に戻る場合は再生ボタンを押します

16.消音

再生中にリモコンの音声ボタンを押すと音声のみを消せます。

●通常再生に戻る場合はもう一度消音ボタンを押します

・自動シャットダウンについて

スタート(初期)画面や停止画面のまま長い状態が続きますとスクリーンセーバー(オン時)に続き自動的に電源が切れます。使用開始の場合は再起動してください。また使用しない時は側面の主電源を切ってください。



ディスクの種類や編集法、書きこまれている情報などによって本書の通りにならない場合があります。
すべてのディスクの再生保証はできません。



運転中のドライバー自身の本機操作はしないでください。
重大な事故の恐れがあります。

音楽 CD ディスクの再生と音量についてのご注意

ver.202407

CD 再生時の音量についてのご注意！



当機的设计上、CD 音量は他のモードに比べ総じて大きくなります。再生開始前に小さい目の音量にしてから調整してください。

本機では音楽CDを再生することもできます。CDディスクをセットしてディスクカバーを閉じますと通常は自動的に再生を開始します。ボタン操作はDVDの再生とほぼ同じ操作で行うことができます。

※再生できない場合は市販品でないディスク、キズ、海外版、作成したもの等々ほとんどの場合ディスク側の問題が考えられます。その場合、違う一般的市販ディスクでお試してください。

■再生 ■停止 ■一時停止 ■スキップ(前後) ■早送り ■早戻し
■リピート再生 ■A-B(任意範囲)リピート再生 ■消音

CD 再生時の画面 (表示)

音楽CDの再生中はトラック(収録曲)の情報が表示されます。



- 画面を消す場合はリモコン上部「液晶画面ON/OFF」ボタンで消すことができます。
※故障と間違える場合がありますのでなるべくこの機能はお使いにならないでください。
- より迫力あるサウンドをお楽しみの場合は市販のスピーカー(イヤホン端子対応)や、高機能ヘッドフォンと接続してください。その場合のサポートは接続する機器メーカーにお尋ね下さい。

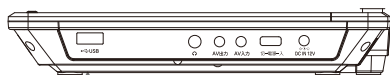
静止画像の再生

ver.202407



- JPEG 形式の画像ファイルが保存されたメディアを再生できます。
- ただしすべてのファイルやメディアの再生保証はできません。
- 画質の落ちた再生になります。より高度な再生は専門機をお使いください。
- サイズの大きいファイルは認識に時間がかかったり再生出来ない場合があります。
- 再生順は撮影順やペースト順にならない場合があります。また保存された機器によっては (例: マッキントッシュ等) JPEG ファイルであっても認識しない場合があります。

本体
側面



USB
メモリー ↑ *SDカードは付属のカードリーダーに
挿し込みUSB端子に挿入してください

- 通常 JPEG ファイルが横長の場合は
リモコン「画面サイズ」ボタンで、
画面比 4:3 は変更してください。

JPEG ファイルの再生操作方法 ※この操作時はディスクを入れしないでください

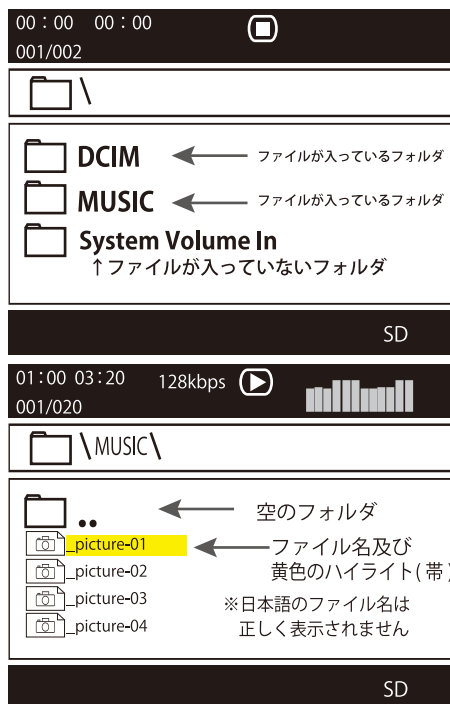
- スタート画面の状態ですべての USB を本体側面のスロットに止まるまで奥まで挿しこみます
※SD、MicroSD カードは付属の USB タイプのカードリーダーに挿し込んでから USB 端子に挿入してください。
[USB/サーチ] を押します。「ロード」の表示に続きメディアのフォルダやファイルを確認します。* 図①
 - 再生したいフォルダを選択⇒「OK」を押しますと収納されている「ファイル」一覧が表示されます。* 図②
 - 再生したいファイルを選択⇒「OK」&「決定」、「▶||」いずれかのボタンを押しますと
 - 再生開始⇒スライドショーが自動開始します
 - スライドショーの停止は「一時停止」ボタンを押します。
 - 別のファイルを選ぶ時は上下方向ボタンで選択します。
 - 前に戻る場合は⇒空のフォルダ(ファイル名..)を押す。
※再生中一覧に戻る場合は停止ボタンを押します。
- 当機は画面比を [4:3] に切替えることができます。* 図①
リモコン「画面サイズ」ボタンで切替できます。
※通常は16:9比の横長な画像になります。



再生できない場合はメディアとの相性やファイル形式の問題が考えられます。違うメディアや正しい形式を使用してください

その他の操作 ※基本操作はディスク再生とほぼ同じです

- リピート再生：リモコンの「リピート」を押すごとに * 図②
 - 「1 ファイル」リピート⇒
 - 「フォルダ」内の全ファイルリピート⇒リピートオフ
- 画像回転：再生中「▶」「◀」を押すごとに 90° ずつ時計回りと逆に回転します。
再生中「▲」「▼」を押すごとに 180° ずつ回転します。



音楽ファイル (MP3) の再生

ver.202407

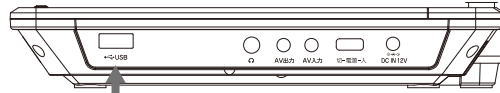


当機は MP3 及び WMA 形式の音楽ファイルが保存されたメディアが再生できます。

・高音質の再生は専門機等をお使いください。

・すべての MP3/WMA ファイルや USB、SD のメディア自体の再生保証はできません。

本体
側面



USB
メモリー

SDカードは付属のカードリーダーに
挿し込みUSB端子に挿入してください

音楽ファイルの基本操作は前ページの「静止画像の再生」と同じです。

▷▷MP3 ファイルが入った USB メモリーをそれぞれの端子に挿しこんでください。

容量は 16GB までを推奨しています。

▷▷この操作の時はディスクを入れないほうがスムーズに行えます。

再生開始

ファイルを選択し[再生]か[決定]ボタンを
押すと順次再生します

☞ 前に戻る場合は⇒空のフォルダを選択や
「◀」ボタンを押す

☞ DVD画面に戻る場合は本体ボタンの[DVD/外部
メモリー]を押すかメディアを抜いてください

☞ メディアを抜くと終了です

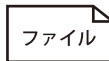
その他の操作

● 停止ボタン [■]

● 再生 / 一時停止ボタン [▶||]

● リpeat再生：リモコンの [リpeat] を
押すごとに

・「1 ファイル」リpeat⇒「フォルダ」内
の全ファイルリpeat⇒リpeatオフ



00 : 00 00 : 20
001/002

フォルダ

MUSIC
DCIM

SD

01 : 00 03 : 20 128kbps
001/020

MUSIC

.. ← 空のフォルダ
MP3 TRACK-01 ← ファイル名及び
MP3 TRACK-02 黄色のハイライト (帯)
MP3 TRACK-03 日本語のファイル名は
MP3 TRACK-04 正しく表示されません

SD



認識や再生できない場合はメディアとの相性やファイル形式の問題 (よくあるケース) が考えられます。
違うメディアや正しい当機対応の形式を使用してください。

■ より迫力あるサウンドをお望みの場合はイヤホン端子対応の外付けスピーカーや
高性能ヘッドフォン (市販品) を接続してください。

注：本機の USB 端子は対応する入力のみです。音や電源の出力・充電の機能はありません。


【重要】メディア / ファイルの再生についてのご注意

ver.202407

- 本機は非常にコンパクトで多機能、移動性に優れた製品ですが専門機ではありません。高度な性能をお求めの場合は特化した専門機を使用してください。特に静止画の高度な再生の場合は特化した専門機の使用をお奨めします。
- ファイルやフォルダの順番は撮影順や作成順、ペースト順にならない場合があります。(特に静止画像) また記録状況により音飛びが発生したり再生できない場合があります。
- マッキントッシュで編集されたSDカード、USBフラッシュメモリーには非対応です。
- USBフラッシュメモリー、SDカードは16GBまで推奨しています。弊社のテストでは32GBまで動作確認していますが、サポートは16GBまでとさせていただいております。
- SDカード、USBフラッシュメモリーは同じメーカーであっても型番や色違いで対応しない場合があります。例: バッファロー社製USBメモリー。
- 静止画像の再生はJPEG形式のファイル「.jpg」の拡張子が付加されたファイルは再生できます。ただしマイクロソフト社以外の機器で作成されたものは再生できない場合があります。「.bmp」、「.tif」、「.psd」等ほかの形式のファイルは非対応です。
- その他拡張子「.jpg」「.mp3」「.wma」の拡張子名が合っても編集された機器の関係で認証しない場合があります。
- データ名、ファイル名の表示は英数字のみに対応しています。それ以外の日本語等の言語は正しく表示されません。
- MP3、WMA(DRM)形式の音楽ファイルをパソコンから転送時に専用ソフト等を使って独自の暗号化(著作権保護)を施されたファイルは再生できません。例: アップル「ipodシリーズ」、ソニー「ウォークマンシリーズ」、パナソニック「D-snapシリーズ」、ビクター「アルネオシリーズ」等々
- デジタル著作権(DRM)された音声・映像及び画像ファイルは再生できません。
- 大きなサイズの画像ファイルやファイル構造により表示されるまで長い時間を要する場合や表示自体ができない場合があります。
- 動画再生は本機対応形式のDVDディスク、対応明示フォーマット、ファイナライズ処理されたもの以外は多種・多岐にわたるため一応非対応とさせていただいております。サポートも一切しておりません。
- リージョンコードが2以外は再生できない場合があります。特に海外品はサポート外になります。
- ブルーレイ、H264/MPEGAVC、AVCREC等の形式。DVD-RAM、+のディスクは非対応です。
- ディスクが読み込まない場合は当機では非対応のディスクが考えられます。またキズや汚れ他等があると再生されません。本書内の注意書きなどを参照してください。
- 地デジ放送の録画をディスクにダビングしたものを当機で再生する場合はCPRM対応のディスクでVRモードにフォーマットされていて、最後にファイナライズ処理を施されていないと、その編集した機器以外では認識・再生はできません。
- 弊社のテストでは日本製ディスクより安価な「SONY」「TDK」他、台湾製のディスクが、互換性に優れておりました。台湾製は日本製より全世界的に支持されております。またご自身で作成されたディスクは日本製の場合、読込が遅かったり異音がする確率が台湾製より高い結果が出ています。詳しくは5ページを参照ください。
- すべてのディスク、メディア、形式等々の再生保証はできません。

CD を USB、SD にコピー (録音・リッピング機能) する

ver.202407

 USB、SDカード内の重要データはバックアップしておいてください。
ディスクによってはコピー出来ない場合があります(コピーガードディスク等)


コピーの手順 ※本体[OK]とリモコン[決定]ボタンは同じです。ここでは全てOKで表示します。

1.USB、を端子に挿入※SDカードはUSBカードリーダーを使用します

2.CDディスクをセット⇒ディスクトレイを閉じる⇒読込の表示⇒再生が始まったら⇒リモコンの[録音]ボタンを押す⇒下図の設定画面になります

3.コピー (録音) 設定をする

録音設定画面
選択されている項目は黄色の帯になります

 ⇒

CD 録音		トラック	
オプション			
① 速度	標準	track01	01:00
② ビットレート	128Kbps	track02	02:01
③ ID3 情報	オン	track03	03:02
④ メディア	USB	track04	04:03
録音情報		track05	05:04
⑤ トラック	0	track06	04:05
⑥ タイム	00:00	track07	03:06
開始	戻る	すべて選択	すべて取消

①速度:コピー(録音)スピードを標準か倍速を選びます。「OK」ボタンで押すごとに変わります。

- ・標準:再生音が出ます ※録音時の再生音量は録音する前の設定音量が流れます。
- ・高速:再生音は出ません

②ビットレート(圧縮率):「OK」ボタンを押すごとに録音の圧縮率を設定できます。

- ・96kbps⇒112kbps⇒128kbps⇒192kbps⇒256kbps⇒320kbps
※数値が大きいほど音質は良くなりますがファイルサイズは大きくなります

③ID3 TAG:ディスク情報等を付加します。設定変更はできません。 ※情報付加はディスクによります。

④メディア:USBかSDカードか挿入されていると録音先の検出メディアを表示します。

※メディアを認識しない場合は「none」と表示され録音はできません。違うメディアで試してください。

⑤選択されたファイル数

⑥選択されたファイルの総時間

4.▶ボタンでコピーする「トラック(曲)」を選択する

- ・全曲録音:「すべて選択」を選択し「OK」を押す。すべてに✓マークが入る。
※すべてを解除する場合は「選択なし」を選んで「決定」を押す。
- ・個別に曲を選択:方向ボタンで録音するトラックを選択しそれぞれ「OK」を押す。
選択の✓マークが入る。
※個別の選択を解除する場合は✓マークのついた[track]を選んで「OK」を押します。

5.「開始」を選択⇒[OK]ボタン押す⇒コピーが始まります

・状況はトラック項に%で表示されます ・途中で止める場合は「OK」を押すとキャンセル。

■終了の場合は必ず「戻る」を選択し「OK」を押してください。CD画面に戻ります。

*CD画面は仮停止状態になっています。

■引き続き操作しない場合はメディアを本機から抜いてください。

●メディア側に「RIPPING」名のフォルダが作成されフォルダ内にMP3ファイルが自動的に収納されます。

2枚目以降のコピーもこのフォルダに入ります。ただしファイル名は前回に続いた連番(track-)になります。

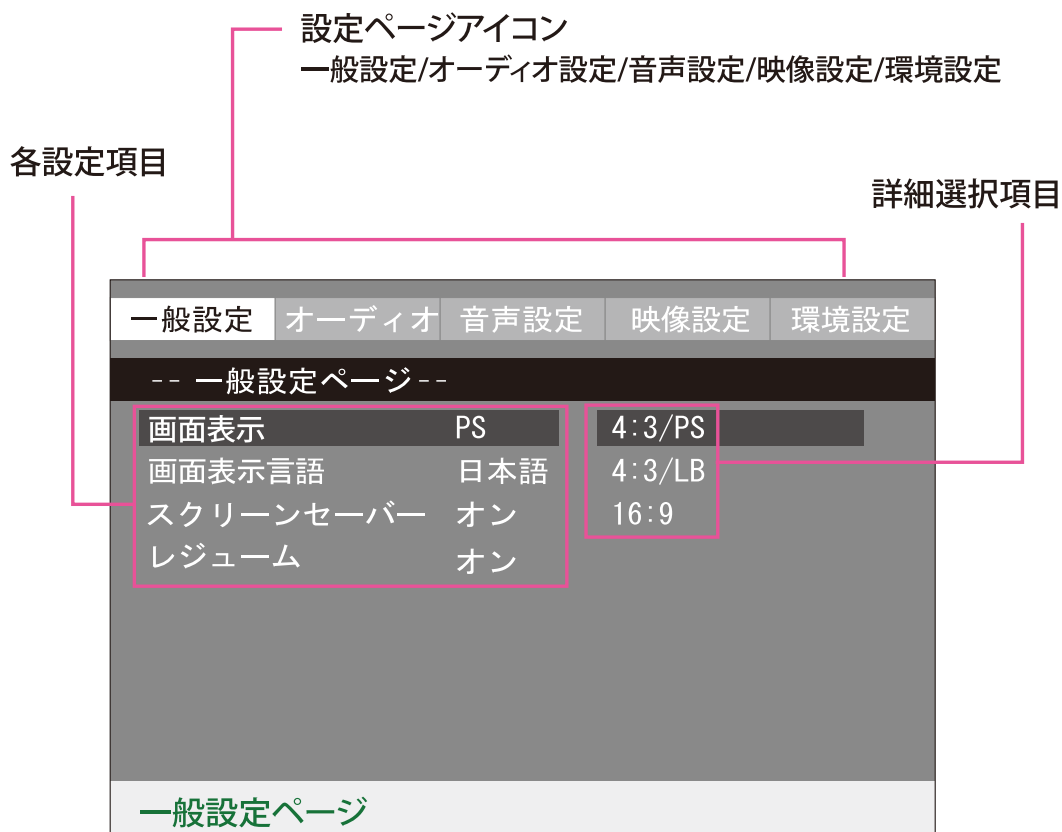
- ・ファイル名を変えるにはパソコン等で変更できます。この機器では変えられません。
- ・本機で作成されたMP3ファイルは他の機器でも再生出来ます。
- ・本機で作成されたMP3ファイルはあくまで個人で楽しむためのものです。

機能設定 (1)

ver.202407

※お買い上げ時 (初期設定) のままを推奨しております

機能設定ページ



【設定の手順】

1. 本体及びリモコンの「設定」ボタンを押すと上記の画面になります。
2. 設定ページ⇒詳細項目⇒詳細選択項目の順に選択し[OK]していきます。
3. まず上段の設定を変更したい項目へ本体及び方向ボタン▶◀で移動します。
4. 設定変更したいページ(上段の黄色)で[OK]を押します。
* 間違った場合は方向キー◀を押すと上段の選択画面に戻ります。
5. 左側の項目を選択します(緑色の帯)⇒右側も緑色帯になっていたら既に設定されている詳細です。茶色帯の場合は設定する項目を選んで▶かOKを押すと緑色の帯になりますと設定済になります。
⇒最後に「設定」ボタンを押すと設定が終了します。

機能設定 (2)

ver.202407

設定項目は以下のとおりです

各設定項目 選択は黄色	一般設定	オーディオ	音声設定	映像設定	環境設定
詳細選択項目	画面表示 画面表示言語 スクリーンセーバー レジューム	ダウンミックス	ステレオ ダイナミック	画質	音声言語 字幕設定 ディスクメニュー 初期設定

一般設定

- 画面表示 (画面比の設定) ※通常は初期設定16:9 でご使用ください
 - ・4:3/PS (パンスキャン)=左右の画面をカットします ※必要な部分もカットされます
 - ・4:3/LB (レターボックス)=上下の画面をカットします ※上下に凝縮されます
 - ・16:9 (ワイド) ● 4:3スタンダードの設定はリモコンの画面サイズボタンを押すと変わります
- 画面表示言語 (設定画面の言語設定)
 - ・英語 ・日本語
- スクリーンセーバー (画面焼けをセーブします)
 - ・オン ・オフ
- レジューム
 - ・オン ・オフ

オーディオ

- ダウンミックス (ご使用のスピーカー環境に合わせた出力方式の設定)
 - ・LT/RT ・ステレオ *通常はステレオ設定のままでお使いください。

音声設定

- ステレオ
 - ・ステレオ ・左モノラル ・右モノラル ・ミックスモノラル
 - *通常はステレオ設定のままでお使いください。
- ダイナミック ※高度なサウンドをお求めは外付けスピーカーや専門機をお使いください
 - ・FULL ・3/4 ・1/2 ・1/4 ・OFF

映像設定

- 画質
 - ・シャープネス(高/中/低) ・明るさ(-16~+16) ・コントラスト(-16~+16)

環境設定 ※正式なディスクの場合ディスク側のスタートメニュー設定が優先します

- 音声言語 *情報が入ったディスクのみ再生時の音声言語設定
 - ・英語 ・日本語
- 字幕言語 *情報が入ったディスクのみ再生時の字幕言語設定
 - ・英語 ・日本語
- ディスクメニュー *情報が入ったのみディスクメニューの言語設定
 - ・英語 ・日本語
- 初期設定 (工場出荷時の設定に戻りますが推奨していません)
 - ・リセット

地上デジタル放送の視聴 (B-CAS カード)

ver.202407

地上デジタル放送視聴までの流れ



地上デジタル放送を受信するには当機に付属のminiB-CASカードを常時挿入が必要です。

【重要】ご注意：B-CASカードは著作権保護の為、B-CAS社によって厳重に管理されております。

カードの所有権はB-CAS社にあり、開封された後はB-CAS社との契約上、弊社ではカードの返品や交換は一切できません。B-CAS社へのお問い合わせは最下段をご覧ください。

※便宜上弊社にて予め挿入している場合があります。その場合のみ弊社にて対応いたします。

miniB-CASカードを挿入する

※便宜上弊社で先に挿入している場合もあります
その場合は次の手順を省いてお使いいただけます

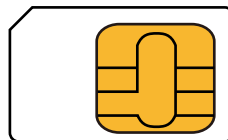
1. 台紙(右画像)からカードを取り出す
金色のIC面に指が触れないように取出す
 2. 電源がOFFの状態とminiB-CAS端子口を確かめる
 3. 表ラベル面(ブルー色)を上方にして挿入
角がカットされていない手前両端を持って少し入ったら
中央部を奥に「カチッ」と止まるまでゆっくり挿入する
- ▲ 取り出す時は上記手順①②を逆にしてください



mini B-CASカードの
サイズ横25 x 縦15mm

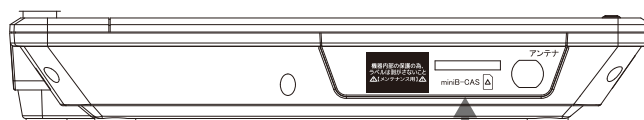


ラベル面(表:ブルー)

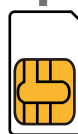


IC面(裏:金色)

本体側面部 (画面に向かって左側)



裏面のIC面(金色)
に触れずに挿入
してください



miniB-CASカードの
文字面(表)を下にして
miniB-CAS端子に
カチッと止まるまで
挿入してください

ご注意

- ・ 正しく挿入されていない場合は画面に確認の表示がずっと出ます。
- ・ 金色 IC 面に触れたり汚れたり、カードに衝撃を加えたり、折り曲げたりしますと使用できなくなることがありますので丁寧に扱ってください。
- ・ miniB-CASカードの不具合、破損、紛失などのお問い合わせは
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ B-CASカスタマーセンター TEL.0570-000-250

地上デジタル放送の視聴(アンテナの接続)

ver.202407

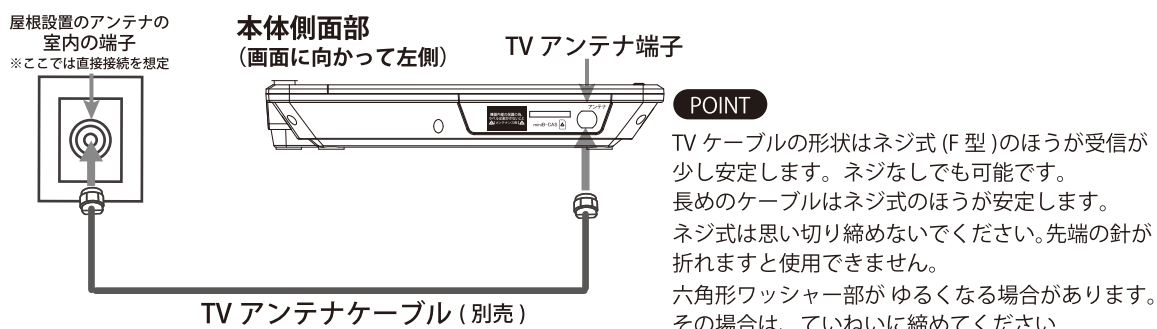
当機とアンテナを接続する

【重要】テレビ電波の受信は非常に難しく、かつ受信環境やアンテナの能力も左右されます。

室内では屋根等に設置の地デジ対応のアンテナと直接の接続をお勧めします。

テレビ電波受信ができない場合でも様々な要素がありますので受信保証はしておりませんので、予めご了承よろしくお願いたします。

1. 壁側のアンテナ端子(地デジ対応)と当機をテレビケーブル(別売)で接続



2. (チャンネル)サーチボタンを押す ⇒ **サーチ** = 次ページへ

アンテナケーブルが取付けにくい時は
アンテナ(ロッドアンテナも同)取付け時に本体を折った状態で側面を上にするとう装着がしやすくなります

■付属のロッドアンテナでの接続の場合

【重要注意事項】

本機の特徴上、屋外でもテレビを視聴できるというコンセプトで設計されていますが、付属のロッドアンテナはワンセグ用の簡易アンテナです。万能ではありません。

- ・受信環境が良い場所でのみ視聴が可能です。
- ・室内での簡易アンテナ使用では高受信環境のみ受信ができます。
- ・窓際やテレビ塔の方向に向けても受信できない時は使用できません。
- ・低及び中電界地域も視聴できません。高電界地域は可能性があります。

- 受信できない場合でも本機の故障ではありませんので、お問合せの前に受信環境を変えてください。

※地域ごとの受信環境につきましては総務省のホームページ等を参照してください。



⚠ アンテナ底面は強力な磁石が着いています。金属面から取り外す際は特に気をつけてください

受信アップのPOINT *下記以外は後ほどのページをお読みください

- 回りに障害物や電線等がない見晴しが良い場所に移動する
- その地域のテレビ塔にアンテナを向ける ● 窓側に設置する
- アンテナ底面のマグネットで金属面につける
- 受信設定を自動からワンセグにする ● 屋根に設置のアンテナ以外(共聴アンテナやケーブルTV等)での受信(視聴)で上手くいかない場合やその他は29ページをご覧ください。

弊社カスタマーサポートでは手順などの操作のみとさせていただきます。ケーブルTV他や地域や受信電波環境等に関するサポートはしておりません。

地上デジタル放送の視聴（放送局の検索）

ver.202407

放送局の検索（チャンネルサーチ）・登録

屋上等に設置の地デジ対応アンテナと直接接続してください。

1. [機能切換] ボタンを押してTV画面に切替えます*切替時は少々時間がかかります
2. リモコンの[サーチ]を押すか[設定][チャンネルサーチ][自動スキャン][OK]を押します。
3. 放送局を検索 ⇒ 下の画面になります



(チャンネル)サーチをしないと視聴可能な放送局はTV電波キャッチができません

フルセグ&ワンセグ別検出された放送局と数

注:サブCHもキャッチしますので、表示された数と視聴可能局数・局名は一致はしません!

検索進行状況 * 終了まで数分かかります

4. サーチ終了まで数分かかります※受信環境が悪い場合は特に時間を要します。
サーチ終了後、その場所・環境でのキャッチされたデータを保存します。
受信環境やアンテナに問題がある場合は視聴可能局は検索されません。その場合は29ページ及びトラブルシューティング、スタートガイド等をご覧ください。
5. 受信可能放送局が検出された場合は通常は放送が始まります。
検出された放送局が表示されているのに「受信レベルが低下しました」「視聴できない」場合でも本機の故障ではありません。受信電波が弱いための現象の可能性が高いと思われます。
TVモードで[設定]→受信切替を自動、フルセグからワンセグに設定で受信感度は上がりますが、映像は粗くなります。
その現象が続く場合 → アンテナ等に問題があると思われます → 対策例として
①ブースターでの増幅 ②分波のやり直し ③アンテナを最新のものに変える
●ケーブルTVやひかりTVでチャンネルサーチをしても放送局が表示されない場合は周波数を発しない方式だと考えられます → 29ページをご参照ください。
6. 番組視聴「CH+」「CH-」ボタンでお好みのチャンネルをお楽しみください。
●「B-CASカードを確認してください」の表示が消えない場合は正しく挿入してください。※前ページ参照ください
・機能切替した場合等、再度「TV」画面にするとその都度「Loding...」が表示される場合があります。
・しばらくしてもテレビ番組が始まらない場合はもう一度上記の「2.」の手順に戻って再サーチしてください。

付属のロッド(簡易)アンテナは基本的にはワンセグ用です。
(ワンセグ)テレビ電波が届いていない場所では受信はできません。
良電波環境の場所でチャンネルサーチ後、ご視聴ください。どこでも視聴はできません。



警告 当機は車載用ではありません。付属のカーバッグは後部座席同乗者用です。
運転中のドライバー自身の操作や視聴は重大事故につながる恐れがありますので、絶対おやめください。

地上デジタル放送の視聴 (基本操作 放送設定)

ver.202407

基本操作

■チャンネル選択：リモコン/[CH▲][CH▼] 本体/△▽ボタンを使用

■音量調整：[音量+][音量-] ボタンで調整

- ・TV 音量と DVD 等ディスク音量が連動していますので大きな音量をお求めの場合は両方の音量を上げてください。

注：イヤホン使用時は耳に障害が起こる可能性があります。音量に注意してください。

■「音声」ボタン：ステレオ⇄モノラルの切替え ※ステレオ放送によります

■「字幕」ボタン：字幕放送の字幕の表示⇄非表示の切替え *フルセグ時のみ

■「EPG」ボタン：ご覧の放送のチャンネルや番組名が表示されます。

⚠ 正しい情報表示は、ある程度の時間 (最低 5 ~ 6 分以上) 情報が欲しいチャンネルを見続ける必要があります。

CH▲ CH▼



音声

字幕

EPG

テレビ放送時の設定

■テレビモード時に [設定] ボタンを押します。



設定



▼▲▶◀◀で選択⇒「OK」、前に戻る時は[停止]ボタンを2回押します。

■解像度:切替時に映像が止まり、乱れますので、そのまま(1080P)で使用してください。

■受信切替:・ワンセグ/主に屋外等で付属の簡易アンテナ使用時。受信感度が非常に良い屋内。

※ワンセグ時は映像は粗くなります。

・フルセグ/屋根のアンテナと直接つながり時。

・自動/初期設定、通常は設定自動で受信感度に合致します*

*受信環境が悪い場合は切替に時間を要しますので、その場合ワンセグ受信設定にしてください。

■工場出荷時設定:初期設定に戻せます。※なるべくそのままでお使いください。

■デバイス情報:システムバージョン ※使用しません。各操作に無関係です

■ファームウェア更新:必要な場合はホームページで告知します。*通常は使用しません。

設定ボタンの他機能

■番組表:最大 8 日間の番組表が表示できます。

◎すべてを表示するにはそのチャンネルを長く見る必要があります時間を要します。

・途中で中止する場合は [停止] ボタンを押します。

■チャンネルサーチ:リモコン以外で、この画面からもフルサーチできます (推奨)。

・移動等で違う場所での視聴は再度[サーチ]操作が必要の場合があります。

●他の「設定」項目に移動の場合は [◀][▶][停止] ボタンなどを使用します。

本機には最新のTVチューナーを搭載していますが、テレビ電波(信号)の受信は非常に繊細で大変難しい電波です。視聴される場所の受信環境やアンテナ等によって受信されるかどうか左右されます。受信できない場合は色々な要素がありますが、受信できる環境に変える必要があります。ほとんどの場合、本機の故障ではありませんので必ずお問い合わせの前に次の事項をチェックし適切に処置してください。

■「映像が止まる」「映像が途切れる」「音が出ない」「音声が途切れる」等受信が安定しない場合■

普通に屋根のアンテナとの接続では視聴は問題ありませんので、受信できない場合は本機の不具合ではなく、下記のような原因が考えられます。その場合今一度本書内を参考に検証してください。

●壁などのTVアンテナ端子と本機とTVケーブルで接続しているケース

1、ケーブル会社やひかりTV他通信系と直接契約してテレビを利用している ※よくあるケースです

- ・本機は直接テレビ電波受信しないと視聴できません。ケーブルTVのSTBOXに繋がらないで直接屋根等のアンテナ端子と繋ぐか分波する必要があります。周波数を発しない方式ではTV電波を受信することはできません。また各社パススルー方式によっても方式が多種のため視聴できない場合があります。詳しくは各契約会社にお問い合わせください。

2、マンションほか集合住宅の共聴アンテナを利用されてませんか? ※よくあるケースです

- ・上記1を参照の上、管理者等にお問い合わせください。分波や分配、増幅する必要の場合があります。

3、上記1,2以外で戸建て住宅等で屋根のアンテナと直接つないでいるケース

- ① 複数の分波(地デジ、BS、CS)や分配(複数台)のテレビにつないでいる。
 - ・アンテナの能力を超えている可能性があります⇒その場合分波や増幅や交換の必要があります。
※ブースターの取付けで改善される可能性がありますが入力された信号の品質がすでに悪ければ、品質の悪い原因(ノイズ)も一緒に増幅してしまうため、画質は変らないうに、かえって映りが悪くなる場合もあります。
- ② 壁面テレビ端子から本機までの間で、ビデオ等を接続して信号を分配したら映像が悪くなった。
 - ※その場合接続をはずすか、増幅する必要があります。ブースターの取付けで改善される場合もあります。
- ③ 接続のケーブルが長くないですか?⇒壁面テレビ端子からテレビまでのケーブルが長くなれば長いほどテレビ信号の損失が高くなります。※なるべく2m以内のケーブルをお使いください。
- ④ アンテナは古くないですか?⇒能力及び地デジ対応でない場合が考えられます。
 - ※最新の高性能アンテナに交換する必要の可能性があります。
- ⑤ アンテナの向きや高さは適切ですか? その地域のテレビ塔に向いていますか?
- ⑥ 弱電界地域の可能性があります。または中電界地域でも電波が弱い場所の可能性があります。

⚠️ 上記については弊社ではサポートしておりませんのでアンテナ工事業者等にご相談ください。

4、その他

移動中、建物内、地下、トンネル、TV電波が届かない場所、強力な電波を発生する施設等の近辺等々

●ロッドアンテナ使用时

- ① 受信設定はワンセグにして使用してください。※受信設定を自動やフルセグにしないでください。
- ② 室内での受信はかなり難度になります。ご使用は高受信環境のみ受信し視聴できます。
※アンテナを金属につける、電波が飛んでいる窓側にする等で受信アップの可能性があります。
※本機は屋外でもテレビを視聴できるというコンセプトで設計されていますが、付属のロッドアンテナは最新型ではありませんが、簡易アンテナですので万能ではありません。
あくまでも受信環境が良い場所でのみ視聴が可能ですのでご理解のほど、よろしくお願いたします。


⚠️ **テレビ受信は環境やアンテナ等々、上記のとおり多岐に影響されますので保証はできません。**

- エリアや注意等「デジタル放送推進協会」のホームページを参照ください。一例注意事項は次のとおりです。「ワンセグ」とは地上デジタルテレビ放送のサービスの一つであり、携帯電話とは異なる電波を使用しています。当機と携帯「ワンセグ」が受信可能なエリアとは異なります。携帯電話の画面は小さな画面なのでより軽い電波(セグメント)を広範囲に飛ばすことが可能です。
- 社団法人デジタル放送推進協会ホームページは <http://dpa.or.jp/>

トラブルシューティング (電源、画面、映像、音声)

ver.202407

まず下記の該当する項目を確認してくださいお問い合わせの前に取扱説明書も読んでください。

状 況	原因および解決方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●内蔵バッテリーでの使用の場合は残量無しと考えられます ⇒充電してください ●電源アダプターやコンセントから抜けていませんか？ ⇒正しい接続を確認してください
読込中や再生中に電源が落ちる 何の操作にも反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機に静電気が帯電や結露の可能性があります、電源を切ったあと、電源コンセントを抜いて、そのまま数時間(概ね2~3時間)放置してください。その後お試しください。 ⇒ご利用にならない場合は電源アダプターを本機から抜いてください ●2層式記録ディスク再生折り返し部分の仕様による場合があります。 ⇒電源が落ちたチャプターの次のチャプターから再生できる場合がありますのでチャプター選択画面から指定して再生を続けてください
画面が真っ黒いままでボタンに反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ●画面を何もしないでそのままの状態が長く続きますと自動的に電源が切れます。その場合は一旦電源スイッチを「OFF」にしてください。すぐに再度開始する場合は再起動してください。 ●液晶画面オン/オフ「オフ」ボタンを押していませんか？ ボタンを1回押しますと画面が真っ黒になります ⇒もう一度押しますと通常画面に戻ります ⇒うまくいかない場合は再起動してください
画面に斑点が映る/縞が出る/ 色が消える	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧線や自動車、ネオン電機製品からの電波障害の可能性 があります ⇒電波の影響を受けない場所に本機を移動する *ドットとびの場合は修理、交換は非対応になります
映像の映りが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●映像設定を変更してませんか？ ⇒初期設定に戻す。調整を正しくする。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量が最小になっている ⇒本体及びリモコンの音量を調整する ●消音機能を使用している ⇒リモコンの「消音」ボタンで機能を解除する ●イヤホンを挿しこんでいる ⇒本機からイヤホンを抜く
 電源アダプターの挿しこみ口付近や他の箇所から「こげくさい」臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ● すぐに電源を切って使用を止め、至急弊社カスタマーサービスまでご連絡をお願いします ●その他の異臭はほこり、粉、虫死骸等が内部に溜まっている、静電気の影響などの可能性がありますがお自分では分解しないでください

トラブルシューティング (ディスクやメディアの読取など)



ver.202407

まず下記の該当する項目を確認してくださいお問い合わせの前に取扱説明書も読んでください。

状 況	原因および解決方法
<p>市販DVDやCDディスク、ご自分で作成されたDVD & CD/-R/-RWディスク、SDカード、USBフラッシュメモリーの再生ができない、音が出ない、雑音が出る、音飛びがする、映像が正しく出ない等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">よくある問い合わせ及び操作お間違い等です</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源やディスクが入っているか確認してください ● ディスクが反対に入っていないか確認してください ● ブルーレイ方式など、他の非対応フォーマットでは? ● 海外品の場合再生できない場合があります ● リージョンコードが「2」以外や非正規品では? ● ディスクがキズなどの損傷、汚れの可能性があります ⇒ディスクを変えてください。クリーニングで解消する場合があります ● 次の場合再生できないことがあります <ul style="list-style-type: none"> ・ディスクの記録時の安定度、状況、環境による場合 ・レコーダーやディスクと本機との相性による場合 ⚠ レコーダー以外の機器で作成の場合 (パソコン他) ・短い収録時間のディスクの場合 ⇒上記の場合、市販品等に変えてください ● 市販品以外のディスク: 読込時は大きな音が出る場合や読込に時間がかかります※特にダビング等、自己作成品 ※その他本書【メディアとファイルについてのご注意】をご参照ください
<p>ご自分で作成されたディスクや、レコーダーで地デジ放送番組をダビングやコピーしたディスクが再生できない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">よくある問い合わせ及び操作お間違い等です</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイナライズ処理はされましたか? ⇒作成されたレコーダーでファイナライズ処理をする ● 「VRモード」にフォーマットして作成されましたか? ⇒VRモードで作成されたディスクに換える VRモード以外の方式 (例AVCREC等) では再生不可 ◎ 本機はBLU-RAY対応のレコーダーで作成されたディスクも再生できます。注)CPRM対応VRモードでダビングのディスク <ul style="list-style-type: none"> ● CPRM対応のDVD/-R/または-RWのディスクですか? ⇒必ずCPRM対応のディスクを使用してください ※それ以外は 非対応です 非対応例: データー用ディスク、+R、+RW、RAM、BLU-RAY等や他特殊なディスクなど
<p>ディスク再生中一時的に映像が止まる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクにキズや汚れがある可能性が高いです ⇒本書の「はじめに」に記載のディスクの取扱い方をご参照ください
<p>CDが再生されない CDの曲頭の数秒が再生されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● コピーコントロール、コピーガードCDの可能性があります 弊社では再生の保証はできません
<p>選曲できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ⚠ 編集によって選局できない場合があります。またCD、SDカード、USBフラッシュメモリーによっては部分的に設定された再生順序の変更ができないものがあります
<p>その他特典ディスクなどの注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ⚠ 特典ディスク等特殊な再生機能が施されているものは再生出来ない場合があります。また再生が出来ても、キーコマンド、選択等が出来ない場合やボタンが反応しない場合もあります

トラブルシューティング (リモコン、テレビ視聴ほか)

ver.202407

状 況	原因および解決方法
<p>リモコン操作ができない</p> <p>「」の表示が出て操作ができない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; text-align: center;">よくある問い合わせ及び 操作お間違い等です</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの電池が消耗している ⇒新しい電池に交換する ● リモコンの電池の極性が逆になっている ⇒+-正しくセットする ● リモコンの電池のセットがずれている ⇒正しくセットをし直す ● ディスクの読込中はリモコンに反応しません。しばらくしてから再度試してください。 ● 画面に向けて操作していませんか?リモコンの受光部は正面右側下部のランプが点灯している所です。受光部に正しく向けて操作してください。 受光部の箇所は  14ページ参照してください ● そのメディアやTV等では操作できない可能性があります
<p>◎この欄は TV 機能搭載機のみです</p> <p>テレビ放送が</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受信できない ・受信できないチャンネルがある ・音が出ない、途切れる ・映像が止まる ・ノイズが入る <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">29ページにさらに 詳しく記載をして います</div> <p style="text-align: center;">➔</p> <p style="color: red;">※よくあるお問い合わせですが、 設定や操作など、お間違いも 多い事象です</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像 / 文字情報 / 時刻表示がズれる ・他のテレビと映像がズれる ・「B-CAS カードを確認してください」と表示が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ● (チャンネル) サーチをされましたか? ⇒使い始めや移動された時は必ずサーチをする必要があります ● 建物内でロッドアンテナをお使いでは? ※ロッドアンテナは受信環境の良い屋外用の簡易アンテナでワンセグ用です。屋内では高良受信環境のみ受信します。 ⇒屋根等に設置のアンテナと直接本機とTVケーブルをつないでください ⇒受信設定をワンセグにすることで感度が上がります 注:ケーブルTVや共聴アンテナの使用等の場合では周波数を発しない方式は視聴はできません。分波等が必要な場合があります ※ロッドアンテナは障害物や電線が近くにない窓際に設置や金属に装着することで受信する場合があります ● 周囲に電波がさえぎるものはありますか? ● ワンセグ放送受信地域内で使用されていますか? ● 近くに特に電波を発する製品で電波干渉の可能性があり ⇒電気製品を遠くに移動さすか、違う場所で視聴して下さい ● デジタル放送特有の現象です ● ワンセグとフルセグ放送とでは若干タイム差があります ● B-CAS カードが挿入されていないか、裏表が逆や奥まできちんと挿入されていない可能性が高いです。本書やクイックスタートガイドを参考に挿入し直し下さい
<p>テレビ放送視聴につきましての注意点や詳しい解決方法、操作や設定は本書の 25~29 ページを参照ください</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・接続の機器が映像だけで音が出ない パナソニックレコーダーの一例 	<p>レコーダー側で ①リモコンのホームボタンを押す ②設定画面を選び決定ボタンを押す ③初期設定を選び決定ボタンを押す ④音声設定を選び決定ボタンを押す ⑤デジタル出力を選び決定ボタンを押す ⑥Dolby Audio・DTS/DTS-HD・AAC 3 項目の設定をPCMに変更する ⑦戻るボタンを押すと完了 ※それでも改善されない場合はメーカーに問合せ下さい</p>

・その他故障と思ったら?・・・一度、本機の電源を切り再起動の後、各種解決方法を試してください

その他の重要告知注意事項

ver.202407

ブロックノイズについて

- DVDプレーヤーの演算処理能力を超える時にブロックノイズが発生する場合があります。
- ブロックノイズはDVDの映像記録方式(MPEG)の性質上、完全に除去することは困難です。
- DVDディスクの記録面にキズや汚れがある場合、ピックアップ(読取)レンズが汚れている場合にもブロックノイズが発生します。ディスクやレンズの汚れは市販のディスク・クリーナーや、レンズ・クリーナーを使用してください。

コピーコントロールCDディスクについて

- コピーガードCD(CCCD)はCDの標準規格に合致しませんので弊社では再生保証はできません。
- コピーガードCD(CCCD)再生に支障がある場合はディスクの発売元にお問い合わせください。
- また標準規格外のディスクでの再生の結果、故障や不具合が発生した場合は保証期間内でも有償修理となります。注：修理が不可能の場合もございます。

メディアの再生について

- DVDやCD、各メディアファイルには様々な規格の違いがあるため、本製品で再生できない場合がございます。全ての再生保証はできません。
また、本製品で使用したことによると思われる、ディスクの破損、USBメモリーの故障、データの消失、接続機器の故障などが起こった場合、いかなる事由によりましても弊社では一切修理・補償を行うことができません。
- 日本国内で販売されている正規市販品以外は再生出来ない場合があります。
特に海外品や海賊版はご注意ください。
ご自分で作成されたディスクは本製品で再生可能なCPRM対応ディスクでVRモードで、ダビング後「ファイナライズ」処理を正しい手順で施さないと再生できません。

運送上での不具合発生につきまして

- 発送でのお荷物、店頭でのお買上げ時にパッケージにへこみなどがある場合は、衝撃による不具合が発生している場合があります。その場合は運送会社や販売店と補償について、お客様自身で折衝をお願いします。

併せて 35 ページの【保証規定、アフターサービス、免責】、36 ページ【保証書】を熟読くださるようお願いいたします。
以上、予めご了承のほどお願いいたします。

製品仕様

ver.202407

品番 / 品名	OT-TVD10G / フルセグ&ワンセグTV搭載 ポータブルDVD&マルチプレーヤー
電 源	DC12V 2.0A (ACアダプター) AC100~240V 50/60Hz
消費電力	約18W
本体サイズ / 重量	(幅)約264 x (奥行)約192 x (高さ)約45mm / 約940g(内蔵充電電池含む)
液晶パネル	10.1インチTFT(LEDバックライト), 解像度1024x600RGB, アスペクト比16:9, 視角:上15° 下35° 左45° 右45°
スピーカー出力	2W x 2 (ステレオ)
TV 受信チャンネル	地上デジタル (UHF470-770MHz 13 ~ 62ch フルセグ&ワンセグ自動切替) <非対応>BS,CS, データー放送, インターネット回線を利用した地デジ受信放送
EPG 番組ガイド	8日 (最大) ※番組のフル情報を得るためには同じ CH を数分視聴後になります。
入出力端子	<入力端子>電源, AV, アンテナ *, miniB-CAS, USB2.0(~ 16GB 推奨), <出力端子>AV, イヤホン ※USB 端子から充電はできません
対応メディア	<DVD> video/-R/-RW ※CPRM/VR モード対応 <CD> DA/-R/-RW <その他> microSD&SDHC*(* 要 USB リーダーアダプター), USB
対応フォーマット	MP3,WMA,AC3,JPEG,MPEG1,MPEG2,AVI (※解像度 720*480 以下のみ対応) ※上記形式でも再生できない場合があります ※すべての再生の保証はしていません。
推奨動作温度	約 0 ~ 40℃
内蔵バッテリー (充電再生時間)	LIPO 7.4V 2000mAh 14.8Wh (充電時間約3.5時間/再生時間約2時間) ※上記時間は初期時の参考値です、諸環境や使用法によっても変わります。 ※バッテリーは使用年数、頻度により劣化していきます。

<付属品>

スリムリモコン (テスト用電池含む), AC アダプター, 車載用 DC アダプター, イヤホン, 車載用バッグ, AV ケーブル (RCA), 簡易アンテナ (ワンセグ用), miniB-CAS カード, microSD カードリーダー USB タイプ, クイックスタートガイド, 取扱説明書 (保証書添付)

同梱付属品は変更になる場合があります。その場合はパッケージに印刷されたものになります。

テレビの視聴につきましてのご注意: テレビ電波受信につきましては地域 (電界値) やアンテナ等、受信可能な環境のもとでないと視聴できません。付属の簡易アンテナも同様です。またケーブル、ひかりTVなどの周波数を発しない方式は受信が不可能のためテレビ視聴はできません。受信環境は非常に多岐にわたりますので弊社では受信保証はしていませんので、よろしくお願いたします。

※リモコン用の付属電池はテスト用ですので早めに新しい電池に交換してください。

※本製品の外観や仕様は改良のため予告なしで変更する場合があります。予めご了承ください。

弊社では社会情勢やその他の事情によって保証規定及び保証内容を変えさせていただいておりますので常に直近の規定、内容を適用させていただきます。予めよろしくお願いたします。

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害（接続したテレビや外部録画メディアなどの故障、録画内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 故障や修理のときに本機へ記憶された利用者の登録情報やポイント情報などの一部あるいはすべてが変化、消失した場合の損害や不利益について、弊社は一切責任を負いません。

- 保証期間はご購入日より1年間です。
- 保証は本体のみです。付属品は保証対象外です。
- ▲ ● 液晶画面のドット抜け、飛びは交換及び返品及び修理も製品の性質上一切お受けできません。
- ▲ ● テレビ電波は非常に難しい電波でアンテナの向きが風などで少しずれただけでも映りません。電波環境、地域(電界強弱)、やアンテナの能力によっても視聴できない場合があります。お客様の電波環境に関して弊社ではサポートや保証は一切していません。
- ▲ ● マンションなど共同アンテナやケーブルテレビ等をお使いで受信しない場合は、住居やビルの管理者やご契約のひかりTVやケーブル会社にご相談ください。TV電波(周波数)を発しない方式は視聴できません。
- テレビ受信が理由での交換や返品は一切お受けできません。上記再読ください。
- 弊社と未取引先でのご購入の場合は、基本的にはご購入店での対応となります。
- 修理の場合は交換パーツが変わる場合があります。
- 弊社は検品後出荷しておりますが流通過程におきまして稀に不具合が生じる場合があります。その場合、**▲** 初期(ご購入日より1週間)でありましても、まず弊社にて点検・検証させていただいた後の対応となります。不具合の場合でも基本的には修理対応となりますので何卒ご了承ください。その場合大変お手数をお掛けしますが、予めよろしくお願いたします。
- 運送中の損傷や不具合発生が明らかに分かる場合(梱包材やパッケージの傷やへこみ等)は直接運送業者に弁償などの申し立てをお願いします。

次の場合は保証期間でも有償修理対応となります

- 1, 保証書のご提示が無い場合。また保証書内の不備（ご購入店、日にち不明他次頁保証書欄参照ください）
- 2, 使用時に起きたキズ、色あせ、汚れ等、保管時の不備で起きた損傷
- 3, 誤った使用、不当、修理、改造、分解で生じた故障または損傷
- 4, 振動・衝撃・埃・粉塵がある所、高熱、太陽光があたる場所、高温気油脂を使用する所や近辺、虫が多い所や発生しやすい場所等々、本機精密機器に適さない場所やその周辺での使用や保管での不具合発生。
- 5, お買い上げ後の落下、故意による破損。輸送・運送等で生じた故障や損傷。
- 6, 火災、地震、落雷、天災地変、水害、塩害、その他の災害、高熱、光や異常電圧による故障損傷、変圧器や非対応電圧の機器に接続しての故障損傷、他の非対応接続機器等を使用しての故障損傷
- 7, 一般家庭用以外（業務用、連続長時間使用）での使用での故障、損傷。※1日の視聴時間目安はTV約3時間ディスク2枚の約3時間を想定しています。それを超える連続使用は不具合発生の恐れがあります。
- 8, 車載専用ではありません。ヘッドレスト用バッグ装着で後部座席の人の視聴以外で生じた故障、劣化、損傷
- 9, 個人間での売買、譲渡のものに関しては保証致しかねます（オークションやメルカリ等、中古品も含む）
- 10, 新品と交換した場合や修理した場合は無償保証は原則1回限りとなります※以降の修理は有償となります
- 11, 保証期間が過ぎているが修理によって機能回復するもの
- 12, その他修理ご依頼時に使用の方法、環境その他に虚偽が判明した場合

使い方や修理のご相談など

- 弊社は修理等の出張サービスは行っていません。使用法や点検ご相談は弊社カスタマーサポートまでご連絡下さい。修理の場合は原則お客様がご購入店に持ち込みとなりますが、送付の場合は次頁をご覧ください。

廃棄時のご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの家電製品を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

部品の保有年数に関して

- 修理品の部品保有年数は製造日より5年間をメドにしておりますが、在庫が無くなり次第終了となります。告知はしていません。

品番: OT-TVD10G	
品名: 10.1インチフルセグTV搭載ポータブルDVD&マルチプレーヤー	
お名前 ご住所	電話番号
販売店 住所 電話番号	印
お買い上げ日 年 月 日	係名
保証期間 お買い上げ日より1年間(本体のみ)	備考

この度は弊社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
保証は規定に基づき対応させていただきます。重要な規定、告知、注意点があります。
必ず前ページと下記をお読みください。

テレビ電波受信につきましては保証はしておりません。*前ページご参照

- 1, 本書保証書は再発行はしませんので大切に保管してください。
- 2, 保証書に記入・押印欄に不備がありますと保証期間でありましても有償修理となります(前頁ご参照)。
 - ・お買い上げ日や販売店名の手書きのみは無効です。お買い上げ店の印も原則必要となります。
 - ・品番、日にちが証明できるレシート、伝票、納品書等其他上記が揃っていない場合はお買い上げ店にお申し出て必ず入手してください。ネットで購入した際のメールは保存しておいてください。
- 3, 修理の場合※本書と販売が証明出来る書を提示してください。提示が無い場合は有償となります。以下注意事項
 - ・店頭でお買い上げー販売店に持ち込み修理依頼となります(流通経路を経て弊社に届きますので日数は要します)。
 - ・ネットで購入他、弊社に直接送って頂けるのが可能でしたら初期(お買い上げ日より1週間以内)以外はお客様元払い運賃のみ受付させていただきます。ご注意!! ①着払いの場合は受付できません。
 - ⚠️ ②北海道、沖縄、離島、当サポートセンターより遠隔地、弊社契約運送業者の路線便が無い地域は、初期不具合でも往復運賃はお客様のご負担となります。
- 4, 修理を依頼される場合は保存された大事なデータやファイルは必ず事前バックアップして下さい。弊社で復元や複製及びバックアップの作業は一切行っておりません。
- 5, 修理作業の際、工場出荷時に戻す場合がありますので、設定値等は事前メモしてください。
- 6, 販売(交換、返品等)に関しましてはお買い上げ店にお問い合わせください。弊社では対応しておりません。
- 7, 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty valid only Japan
- 8, 他社製品との接続互換性や設置方法などはサポートしておりません。

修理をご依頼をされる場合はご使用の方法や環境等は検証のため正確に知らせていただくようお願いいたします。

下記センターは使用方法、修理のお問合せや依頼。その他付属品に関するお問い合わせを受付しております。その他はお買い上げ店にお問い合わせしてください。

修理のご依頼前に本書内の該当ページや「トラブルシューティング」を今一度お読みください。

テクニカルサポートセンター

販売元 ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 TDS 三田ビル6F

●サポートにつきましては販売元よりの依頼により、アーウィンジャパン(株)が代行します

- ・対応優先順 ※次の順に対応を優先させていただいております
- ・メールで: support@arwin.co.jp
- ・FAX で: 072-756-2252 ・電話で: 072-756-2272

受付対応日: 平日営業日(土日祝・休業日除く)

時間: 9:30 ~ 11:30、13:30 ~ 17:00

ホームページの
サポートページ
問合せフォーム
は こちらから



<個人情報の取扱いにつきまして>保証書にご記入いただいた個人情報につきましては本製品保証に関わる業務においてのみ利用します。尚、本目的遂行のために製造工場に提供することがあります。